

2019年5月27日

各 位

オリックス株式会社

米国の公共インフラサービス会社 3 社を追加買収 ～北米でのプライベート・エクイティ投資を拡大～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、米国現地法人 ORIX Corporation USA 傘下のプライベート・エクイティ（PE）運用会社である ORIX Capital Partners, LLC（本社：米国ニューヨーク州ニューヨーク、以下「ORIX Capital」）が、このたび、米国で地下配管探査・位置計測サービスなどを行う Accumark, Inc.（本社：米国バージニア州アシュランド、以下「Accumark」）および関連会社の Benchmark VA LLC Subsurface Utility Services（本社：米国バージニア州リッチモンド）、Pipe Vision, LLC（本社：米国バージニア州アシュランド）の計 3 社を買収しましたので、お知らせします。ORIX Capital の投資先である Hoffman Southwest Corporation（以下「HSW」）を通じて当該 3 社の株式を取得しました。

3 社は主に米国東部において、自治体や電気・ガスなどの公共事業者向けに、地下埋設管の探査や位置観測、老朽化検査、清掃サービスなどを提供しています。地中には電気、ガス、水道、通信など、さまざまな用途の埋設管が存在します。工事の初期段階で埋設物の位置情報を把握することで、適切な工事計画の策定や、スケジュールの遅延防止および安全性の担保とともに、総工事費の削減に貢献しています。

米国では公共インフラの老朽化が懸念されており、2015 年には The Fixing America's Surface Transportation Act（アメリカ陸上交通修理法）が成立するなど、車道、橋梁、公共交通機関など公共施設への投資が拡大しています。一方で、着工前の地中埋設物の調査は 5 割以下の実施に留まっており、今後、着工前調査のニーズの高まりとともに、市場成長が期待されています。

オリックスは、2017 年 2 月に水道関連保守・管理会社 HSW を買収しました*1。HSW と Accumark の顧客層は近く、また事業エリアが HSW は米国西部、Accumark は米国東部と異なることから、インフラ周辺サービスのラインアップ拡充と事業エリア拡大などのシナジーが図れます。

これまでも交通インフラ安全サービス会社*2,3,4 や通信インフラサービス会社*5,6 を買収してきており、今後も米国における PE 投資事業を加速させ、投資先企業を通じた公共インフラ関連サービスの旺盛な需要を取り込んでまいります。

*1 [2017年2月7日付：米国で水道関連保守・管理会社を買収](#)

*2 [2016年3月22日付：米国でプライベート・エクイティの投資運用会社を設立](#)

*3 [2016年11月21日付：米国で交通インフラ安全サービス企業を追加買収](#)

*4 [2017年7月25日付：米国で交通インフラ安全サービス事業を拡大](#)

*5 [2018年6月29日付：米国の公共インフラの設置・保守サービス会社 Peak Utility Services Group を買収](#)

*6 [2018年12月4日付：米国の通信インフラの設置・保守サービス会社 NTI Connect を買収](#)

以 上

■Accumark 概要

会 社 名 : Accumark, Inc.

本社所在地 : 米国バージニア州アシュランド

設 立 : 1994 年

代 表 者 : Craig Martin (CEO)

事 業 内 容 : 地下埋設物の調査サービス業

拠 点 数 : 6

展開エリア : バージニア州、ノースカロライナ州、メリーランド州

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 金岡・角谷 TEL : 03-3435-3167